

できるだけ診療時間内に 「かかりつけ医」を受診しましょう

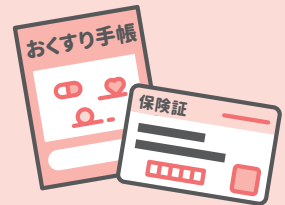


久留米広域小児救急センターを受診するときの注意点

- 当センターでは、急な病気や重篤な症状で緊急を要するお子さまの診療を行っています。軽症（軽い咳・鼻水や下痢、遊ぶ元気のある発熱、湿疹やかぶれなどの軽い皮膚症状など）での受診は控え、診療時間内にかかりつけ医を受診するようにしてください。
- 受診した方がよいか判断できないときは、まずは小児救急医療電話相談（#8000）をご利用ください。
- 担当医が必要と判断した場合は簡易な検査を行いますが、精密検査を行うことはできません。
- 薬の処方は1日分（休前日の場合は2日分）です。翌日、あるいは休日明けに必ずかかりつけ医を受診してください。
- トリアージ（重症度による治療の優先順位の判断）により、重篤なお子さまを優先的に診察しますので、診察順が変わる場合があります。

久留米広域小児救急センター受診時にお持ちいただくもの

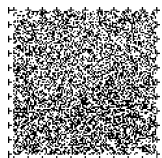
- マイナ保険証（または資格確認書）
- 各種医療証（お持ちの方のみ）
- 聖マリア病院の診察券（お持ちの方のみ）
- お薬を飲んでいる方はその内容がわかるもの（お薬手帳など）



久留米広域小児救急センターの上手なかかり方

当センターでは、素早く的確な診察を行うために①どんな症状か、②いつから症状が出たか、③これまで大きな病気にかかったことはないか、④家族や保育園・幼稚園で流行っている病気はないか、⑤服用中の薬はあるか、⑥喘息やアレルギーはないかなどを看護師が尋ねます。

お子さまの病気・けがの状況や、普段の様子との違いをきちんと説明できる方が付き添いましょう。説明できる方の付き添いが難しい場合は、メモなどにして持参してください。



音声コード

久留米広域小児救急センター案内図
（聖マリア病院 地域医療支援棟内）

